

- 実施調査名：「宝塚大学看護学部 2020 年度 卒業時調査」
- 実施日：2021 年 2 月から 3 月末日
- 対象：4 年次生
- 回収数：38（卒業生 90 名：回収率 42%）

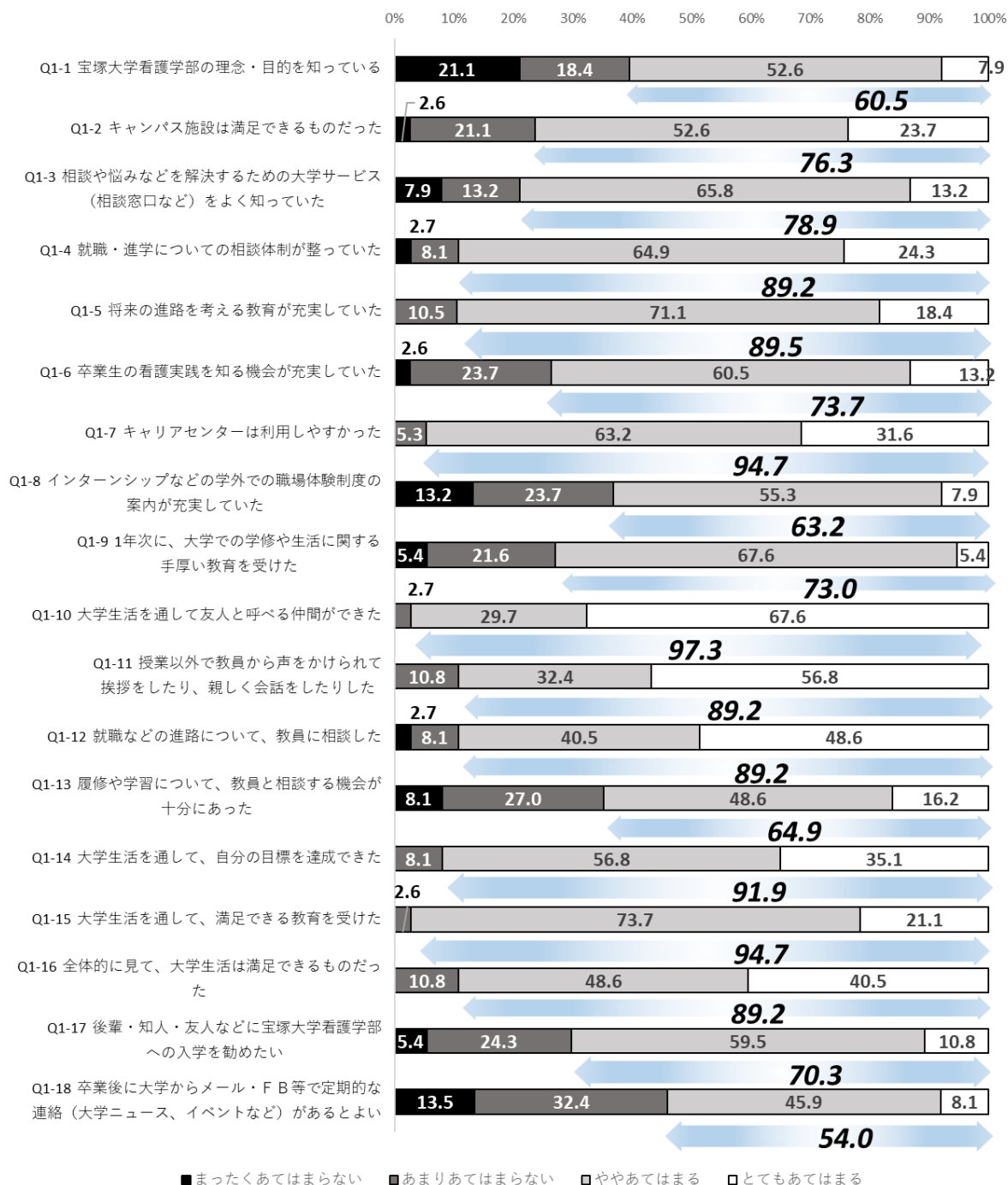
※2019 年度調査への回答者数は 78 名，4 年間の GPA 平均は 2.34

2020 年度調査への回答者数は 38 名，4 年間の GPA 平均は 3.11

2020 年度調査の回答者傾向として，GPA が平均よりも高い層が多いため，結果についても昨年度 4 年生を代表するものではないという前提でご覧ください。

## Q1. 大学生活について

※図中の太字・斜体の数値は「とてもあてはまる」「ややあてはまる」の合計（％）

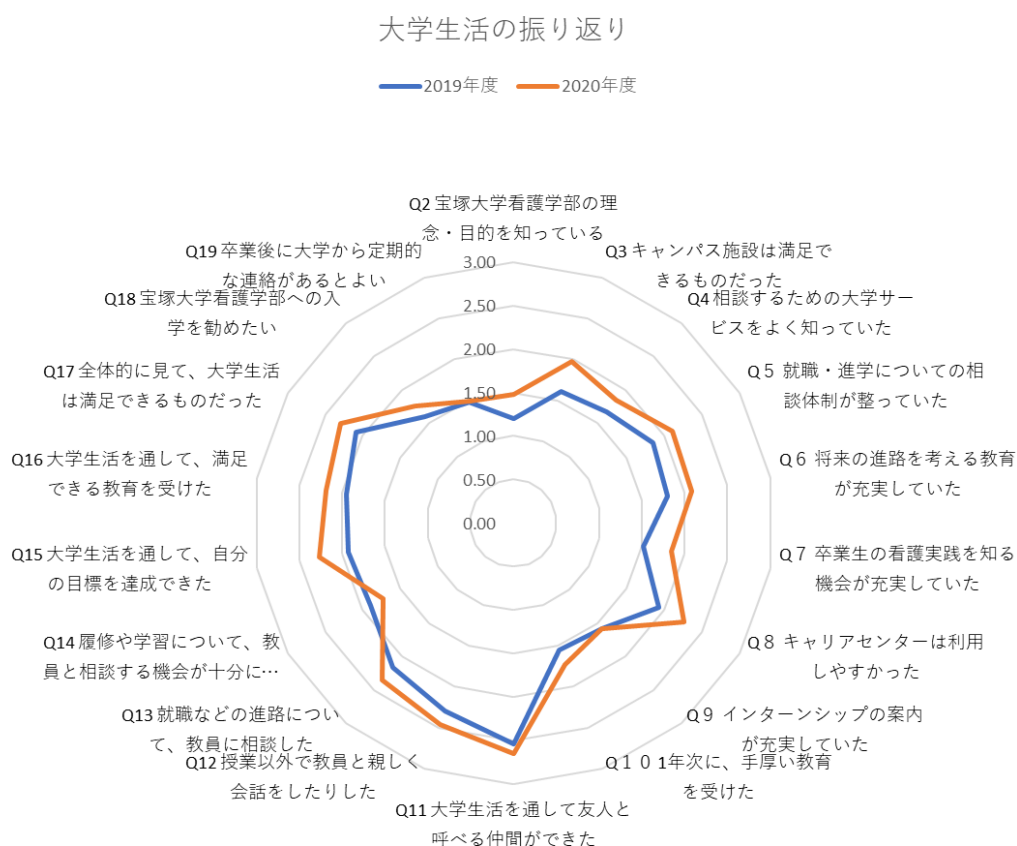


## Q1. 大学生活について

肯定的回答割合（とてもあてはまる+ややあてはまる）がもっとも多かった項目は、「大学生活を通して友人と呼べる仲間ができた」97.3%であり、昨年度と同様である。次いで、「キャリアセンターは利用しやすかった」や、「大学生活を通して満足できる教育を受けた」、「大学生活を通して、自分の目標を達成できた」で、それぞれ9割程度と高くなっている。一方で、「インターンシップなどの案内が充実していた」や、「履修や学習について教員に相談できる機会が十分にあった」、「宝塚大学看護学部の理念・目的を知っている」については、肯定的回答と否定的回答がややわかる傾向にある。「卒業後の大学からの定期的な連絡を希望する」は、5割程度と少ない

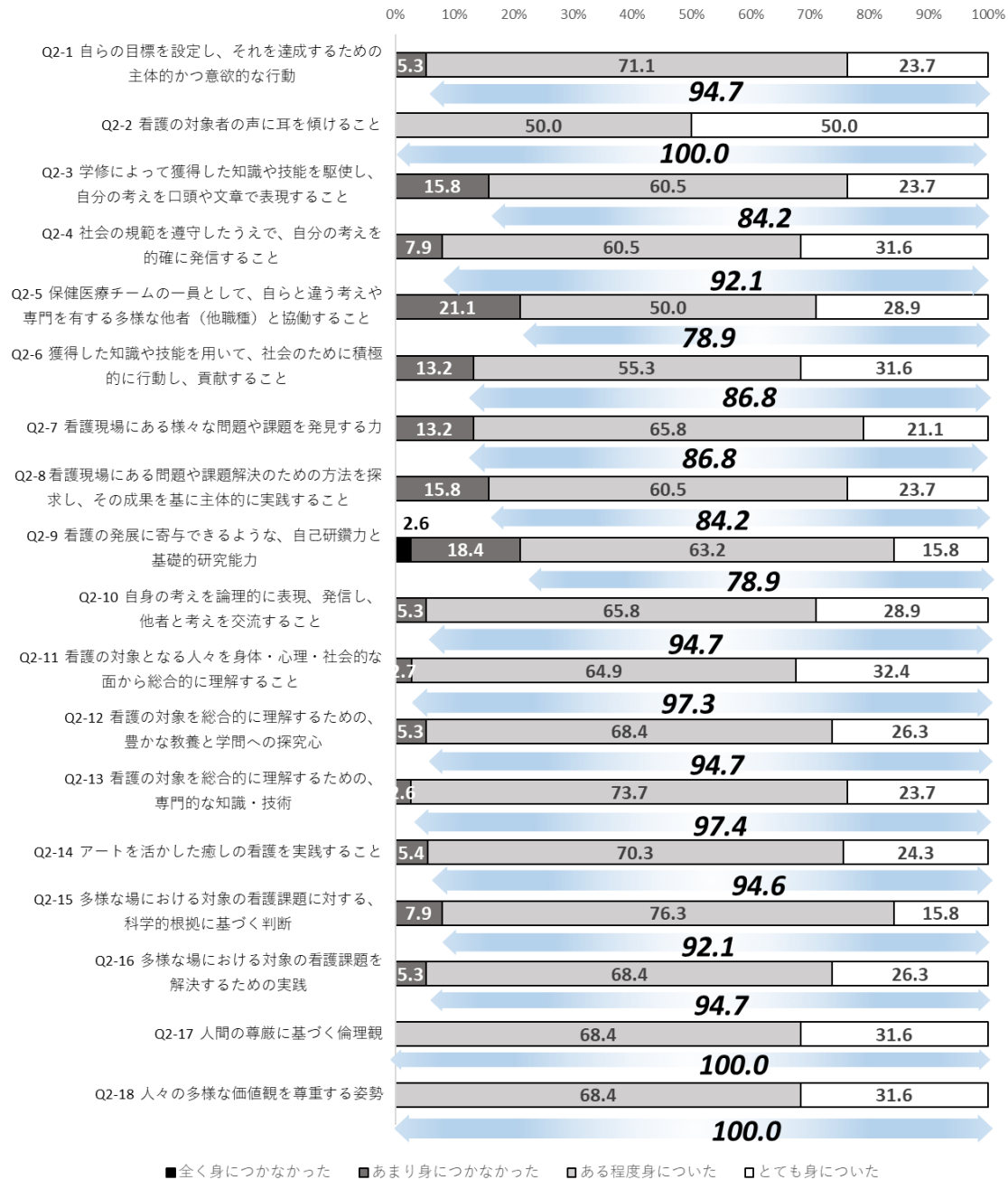
### Q1-1. 昨年度との比較

各項目への解答を点数化し、平均値を比較した結果、全体的に今年度調査のほうが点数が高い。唯一低い点が「履修や学習について教員と相談する機会が十分にあった」であり、コロナ禍でのオンライン中心の大学生活の影響が考えられる。



## Q2. 大学で身に付けた力について

※図中の太字・斜体の数値は「とても身についた」「ある程度身についた」の合計 (%)



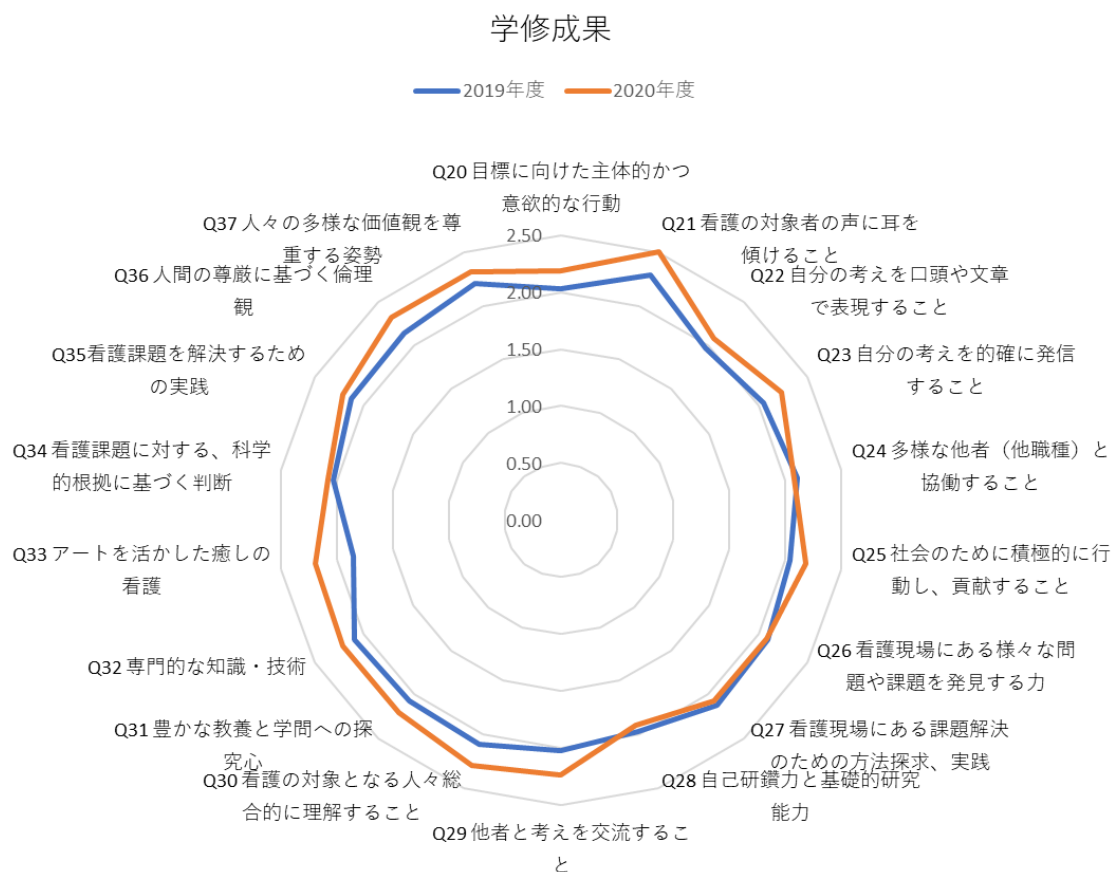
## Q2. 大学で身に付けた力

この項目は、本学部のディプロマポリシーをもとに設定されたものであるが、ワーディング等については今後も精査していく予定である。もっとも肯定的回答割合（「とても身につ

いた」+「ある程度身についた」)が高いのは、「看護の対象者の声に耳を傾けること」、「人間の尊厳に基づく倫理観」、「人々の多様な価値観を尊重する姿勢」でいずれも100.0%である。おおむね9割程度の項目が多いなかで、「看護の発展に寄与できるような、自己研鑽力と基礎的研究能力」が78.9%ともっとも低く、「学修によって獲得した知識や技能を駆使し、自分の考えを口頭や文章で表現すること」「看護現場にある問題や課題解決のための方法を探求し、その成果を基に主体的に実践すること」もやや低く、昨年度と同様である。アカデミックスキルズに関する教育が引き続き必要である。また、「アートを活かした癒しの看護を実践できること」は、昨年度7割台であったが、今年度は9割と多い。

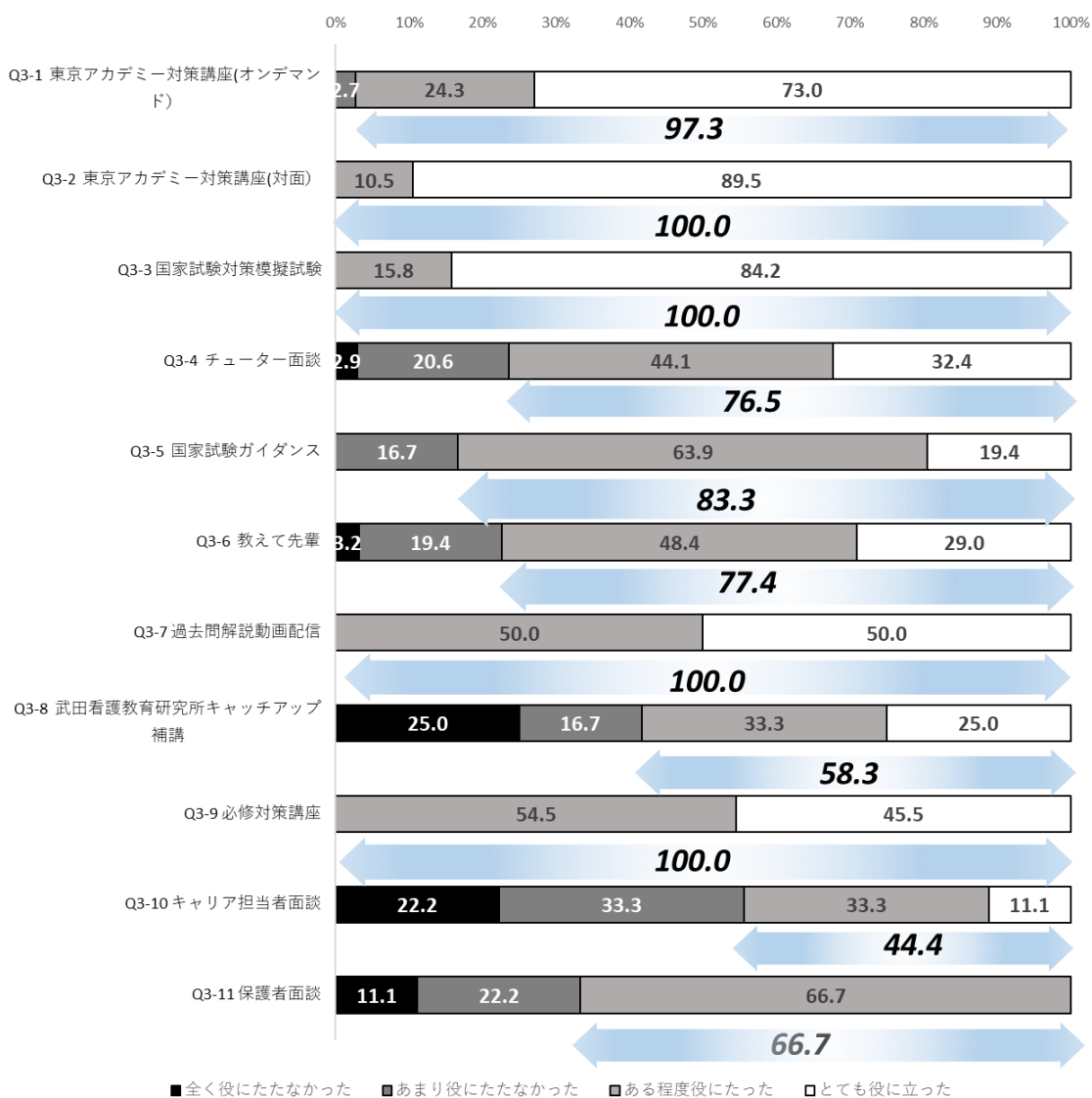
### Q2-1. 昨年度との比較

おおむね昨年度より得点の高い項目が多く、GPAとの関連が推測される。特に、「アートを活かした癒しの看護の実践」が高く、「社会のために積極的に行動し、貢献する事」なども高くなっている。一方で、Q24, 26, 27, 28, 34は昨年度と同等のスコアである。



### Q3. 国家試験対策について

※図中の太字・斜体の数値は「とても役に立った」「ある程度役に立った」の合計(%)  
 Q3-8、3-9、3-10、3-11については、対象となった学生のみでの回答結果を示している。Q3-8  
 の回答者数は12、3-9は11、3-10は9、3-11は9である。



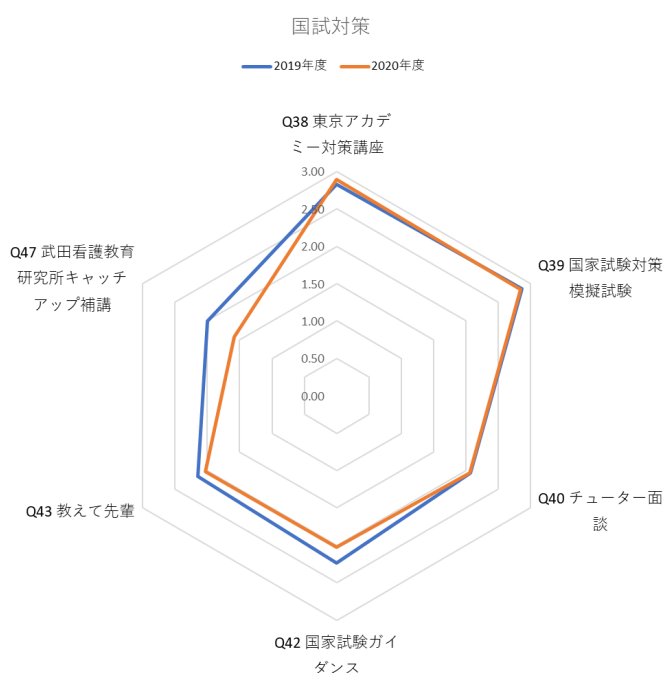
Q4 国家試験対策についてよかった点、改善してほしい点などがあれば自由に書いてください。

- 東アカの授業のおかげで合格できたと言っても過言ではないと思います。
- 昨年度はコロナの影響で大学内で勉強しづらかった印象でした。空き教室を使いたい時も声をかけづらく、今年度の4年生にはソーシャルディスタンスを保ちながらもた

くさんの勉強スペースを用意できる工夫があればと思います。

- 梅川先生の国試対策続けて欲しい
- 東アカの対面講座を毎週していただいたこと。梅川先生の過去問配信(励みになりました)。改善点はコロナで仕方がなかったけれど、国試対策を4月からしっかりサポートしてほしい。
- キャッチアップ講座等を、成績に関係なく希望する者が皆自由に受けられるようにしてほしい。
- 東京アカデミーの先生の講義があつてよかった。
- 学校指定の参考書以外にどのような国試に関する参考書を使えばいいのかもう少し教えて欲しい
- 東アカの講義がなかったら正直基礎がボロボロだったと思うので、本当にしっかり毎回動画を見て対策講義にも休まず参加して良かったと思います。今年はコロナウイルス対策で学校を使うことも最小になったので、そこは辛いなと思いました。
- 特になし
- とても役に立ったので、これからも東アカ講座をするべきだと思います。
- もっと最初の学年から東京アカデミー講座があれば、実習が理解しやすかったと思う
- 東アカがわかりやすかったです！
- 東アカの動画を期限を無くして、いつでもみれるように改善してほしいと思う。
- 動画を見直すことで復習にもなるので"

## 昨年度との比較



昨年度と比較可能な項目のみ取り上げると、ほぼスコアは同等であるが、キャッチアップ講座のみ点数が非常に低い。ただし、これについては回答者数が12名と少ないことも考慮する必要がある。2020年度はコロナ禍でのイレギュラーな対応が求められたが、国試対策への満足度は2019年度と比較してそれほど低くないと言える。

Q4. 本学で大学生活を送って良かったと感じている点や、より魅力的な大学になるための改善点などがあれば、詳しく教えてください。

- 芸術を通して人の気持ちに寄り添った看護を学べたことが改めて良かったと思っています。他大学には無い事だと思うし、現場に出て学んだ事を少しでも生かせたいと思います。
- クラスがないからその時の授業で組んでる人など色々な人と関わり合える場があって良かったと思う
- 友達ができたこと。
- 一生の友達ができた♡)の
- 先生方がフレンドリー 看護教員だけでなく、事務員、図書先生、清掃員、警備員の方たちも
- 相談できる先生がいたのは心強かったなと思います。学生のことを思ってくれて発言してくださる先生の言葉に国家試験のときも助けていただきました。
- 立地はとにかく良かった。食堂とか売店みたいなのがあればと思うことはあった。
- 立地がいいから楽しく過ごせた！"
- 図書館などで勉強に集中できたこと。"
- 学生の話をしっかり聞いてくれる先生や事務の方々がいらっしゃって、とても心強かったです。わからないことも気軽に聞ける雰囲気だったので、相談もしやすかったです。
- 国家試験勉強や実習のときに今まで真剣に授業を聞いていて良かったなと思う場面がとて多かったです。うるさかったりすると集中したいのに集中できない生徒が可哀想だし後々響くと思います。そういった環境づくりはとても大事だと思いました。"
- 閉鎖的な大学な印象がある。
- 事務の奨学金の証拠隠滅しようとした件や、単位所得についてトラブルがあった際、アンケートに書いたら、先生に話をしたり、事務にも出来事を話したことがあったが、学生の意見の時は取りいれず、親が出たら動いたことに対して、しっかりと改善するべきだと思います。この2つで私は大学への不信感を持ちました。
- ビルのライトアップをやめてそのお金を Wi-Fi 設置などに回してほしいと思った

以上